



交通安全情報

# やまなし

## CONTENTS

(2) 新年のご挨拶  
平成25年使用交通安全年間スローガン

(3) 山梨県交通安全協会の活動紹介  
交差点交通事故防止  
(4) 各地区交通安全協会の活動

財団法人 山梨県交通安全協会  
発行所  
山梨県交通安全活動推進センター  
TEL 055-280-5550  
〒400-0202 南アルプス市下高砂 847  
ホームページ  
<http://www.yamanashi-ankyo.jp>

## 179号

回覧 富自治連  
承認第121号

# 迎春



## 新年のご挨拶



財団法人  
山梨県交通安全協会  
会長 小澤 建雄

新年あけましておめでとうございます。県民の皆様には、ご家族お揃いで平成25年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様には、季節ごとに実施する交通安全運動をはじめ地域、職域、学校における交通安全活動や交通事故防止活動等に特段のご協力をいただきました、当協会に深いご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて昨年は、短期間に交通死亡事故が多発し、「交通死亡事故多発警報」が発令されるなど、多くの尊い生命が交通事故によって失われ、飲酒運転やひき逃げ事故などの悲惨な交通事故も後を絶たない厳しい状況でありました。

このような中、当協会といたしましては、交通事故のない安全で住みよい地域社会の実現を目指し、山梨県、山梨県警察、関係機関・団体と連携を図る中で、地域に密着した交通安全活動を展開し、交通事故総量抑止など一応の成果を収めることができました。

本年も引き続き交通安全のための広報・啓発活動や車、自転車、歩行者等の道路利用態様に応じた対策や、高齢者や子どもなどの交通弱者を保護する交通安全対策を樹立し、交通事故ゼロを目標とした交通事故防止活動を推進することにより、県民の皆様方の期待に応えつつ安全な車社会の実現を図ることで、皆様や地域社会発展と福祉向上に寄与してまいりたい所存であります。

皆様には、引き続きご支援をお願い申し上げます。

年頭にあたり、本年が皆様方にとりまして、幸多い年でありますように心からご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 新年のご挨拶



山梨県警察本部  
交通部長 中澤 明彦

あけましておめでとうございます。

県民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、毎年実施される、春・秋の全国交通安全運動をはじめ、各地域での各種交通事故防止活動にご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、昨年の交通事故の発生状況は、全国では、通学中の児童が多数巻き込まれ、死傷した交通事故や高速ツアーバス事故、病気が原因と思われる車両暴走による事故など、重大事故が多発いたしました。

また、山梨県内については、上半期は発生件数、負傷者数は増加していたものの、死者数は前年に比べ10人以上減少しておりました。

しかし、8月以降、交通死亡事故が続発し、10月末には、死亡事故多発警報が発令されるなど、非常に憂慮すべき状況であり、中でも、65歳以上の高齢者の死亡事故が、全死者数の中で大きな割合を占め、特に、高齢者が歩行中に事故に巻き込まれたり、高齢運転者が当事者となる事故の発生が目立っています。

また、12月には、中央道上り笹子トンネルの天井板が崩落し、車両が巻き込まれ、9人の尊い命が失われるという大惨事も発生いたしました。

県警察では、政府目標である「平成30年を目途に交通事故死者数を半減させ、2,500人以下とする」の達成はもとより、交通事故総量を減少させ、「安全を実感できる山梨」を目指し、参加・体験・実践型の交通安全教育や飲酒運転根絶対策等の充実強化、更には、交通事故に直結する悪質・危険性の高い交通違反取締りの強化や、生活道路の安全確保のため、実態に即した合理的な交通規制の実施など、総合的な交通死亡事故抑止対策を強力に推進して行くこととしています。

交通事故のない安全で快適な交通社会を実現することは、県民すべての願いではありますが、交通事故を防止するために、県民の皆様一人ひとりが交通ルールを守るという意識を強く持つことが大切であると感じております。

皆様には、高齢者の事故防止活動や飲酒運転の根絶、通学路などの生活道路の安全確保等、それぞれの地域において、悲惨な交通事故による犠牲者を一人でも少なくすることができまよう、今後ともご協力をお願いいたします。

## 平成25年使用交通安全年間スローガン

内閣総理大臣賞(最優秀作)

運転者(同乗者を含む)に対するもの

### スマホ手に 車や自転車 事故のもと

歩行者・自転車利用者に対するもの

### お年寄り 孫のお手本 いい横断

子ども部門

### ヘルメット ぼくのだいじな おともだち

# 山梨県交通安全協会の活動紹介

## 1 <二輪車安全運転指導員講習会の開催>

二輪車による交通事故防止と指導力の向上を図る目的で昨年11月8日、二輪車指導員を対象に、甲府市内「山梨県男女共同参画推進センター」において行いました。講習会では、永年指導員として交通事故防止に功労のあった指導員の表彰を行い、併せて、山梨県警察本部交通企画課員による「二輪車事故の現状」、指導員会会長による「高校生に対する二輪車指導の基本」、特別指導員による「二輪車大会の実情と対策」について講義を行いました。



## 2 <大型ビジョンによる交通安全広報の実施>



ヴァンフォーレ甲府のホーム（山梨中銀スタジアム）開催試合に併せて、大型のビジョンと場内アナウンスにより、交通安全を呼び掛ける広報を行っております。11月4日の、ホーム最終戦では、死亡事故が多発していたことから試合前とハーフタイム時に「死亡事故多発」のビジョン広報等を行い、併せてハンドルキーパーのキーホルダーを配布し、飲酒運転防止も呼び掛けました。



ホーム最終戦では、死亡事故が多発していたことから試合前とハーフタイム時に「死亡事故多発」のビジョン広報等を行い、併せてハンドルキーパーのキーホルダーを配布し、飲酒運転防止も呼び掛けました。

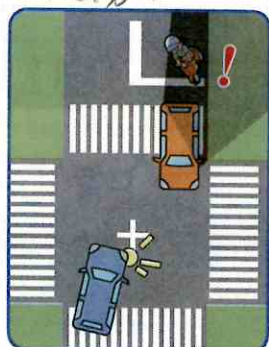
## 交差点の交通事故防止

交通事故の半数近くが交差点及びその付近で発生しています。

平成24年11月末現在、交差点等で2,611件の交通事故が発生しています。これは県下の全交通事故の約49パーセントに当たります。交差点及びその付近では、人や自転車、更に自動車等が思い思いの方向に行き交う場所だけに、単路以上に注意が必要です。

### 安全確認で交通事故防止!

交差点の交通事故では出会い頭の衝突事故や追突事故が多く安全不確認が多くを占めます。



### かも知れない予測運転を!

車のピラーによる死角、見通しの悪い交差点、対応大型車の陰など見えていない部分にこそ危険は多く潜んでいます。

### 追突事故を防ぐ車間距離!

交差点やその付近で多く発生している追突事故の原因の多くは漫然運転や脇見運転で危険への対応の遅れが事故につながっています。



# 各地区交通安全協会の活動



甲府 路面シール貼付(自転車も止まれ)



南甲府 交通死亡事故緊急対策時の街頭指導の実施



南アルプス 女性部による下校時交通指導



斐崎 自転車指導の実施



北杜 安協女性部による企業訪問



鯉沢 小学校への交通事故防止シールの配布



南部 スタントマンによる交通事故状況の実演



笛吹 自転車シミュレーターを活用した交通安全教室



日下部 安協女性部による警察署花壇への標語入りピックの設置



富士吉田 カーブミラーの点検・清掃



大月 年末の交通事故防止県民運動における街頭指導の実施



上野原 小学生に対する自転車教室の開催

## 交通安全協会会員入会のお願い

山梨県交通安全協会は、免許証の取得・更新時に会費を任意でお願いしております。協力を頂いた方の会費は、皆様の住居地の交通安全協会が悲惨な事故を一件でも減らすために、街頭交通安全指導、自転車教室、高齢者安全講習等の各種活動を行っておりますが、こうした活動の経費として活用させて頂いております。

### 交通安全協会会員の皆様への支援

- ◎弁護士無料法律相談
- ◎交通事故見舞金制度
- ◎免許証ケース及びセーフティドライブマップの進呈
- ◎Eメール会員へのサービス

詳細は山梨県交通安全協会 (TEL.055-280-5550) にお問い合わせ下さい。

## 「ハンドルキーパー運動」推進中

36歳 山梨県民の願い!  
**飲酒運転根絶**  
 ハンドルキーパー運動の推進に協力しています

今日のハンドルキーパー  
**ハンドルキーパー運動 推進中**